

平成 29 年度 第 5 回 理事会議事録

日時：平成 29 年 9 月 26 日（火）19：00～20：40

場所：県士会事務所

出席：(理事) 小林伸、高村、磯野、有泉、名取、井村、
大西、三科

(部長) 小林泰、入倉

書記：笠井

会員管理情報

慶事 0 件 弔事 1 件 施設数 126

会員数 886 名 (施設 827 名 自宅 59 名)

I. 審議事項 (全 5 題)

1. 医療・介護報酬に関する基礎的研修会の開催について：福祉厚生局医療保険部 (小林部長)

昨年より 2 日開催を 1 日開催に変更したが大きな問題なく実施できたので、今年度も同様の実施を考えている。

講師の選定について、医療保険部の部員とは限っていないが、医療報酬の講師は医療保険部の副部長である大竹先生、介護報酬の講師は介護分野で活躍されている清水先生に依頼し了承を得ている。審議資料通り研修会を開催することで賛同が得られる。

2. 会計士との業務委託契約について：事務管理局財務部 (入倉部長)

会計業務の流れについて現在契約している会計事務所より、委託料の具体的な数字を提示してもらった。会計業務の負担が大きく、法人であるのでお金のことに関しては第三者に依頼することがよいのではないかと。最優先事項として対応してよい。審議資料に記載している①始めから決算報告書の作成まで (27 万円税抜き業務量によって追加有) を次年度から開始できるように会計士と話を進めていくこととする。会計事務所の選択については、現在のところ湯村温泉病院が関係している会計士であり融通が利きやすい。次年度のスタートは現在の会計士に依頼することとする。

3. 平成 29 年度公開講座について：企画局公開講座部 (井村局長)

・講演テーマ選定について

講師より以下の中から講演テーマ選定の依頼があった。①生活習慣病予防に健診を徹底的に活用しよう②認知症 850 万人時代を支える地域医療とは？③認知症を予防したい！分かってきたリスクと予防につながる生活 企画局内では②を第 1 候補に挙げたが②と③のテーマを合わせたものはどうか？→部で再度検討する。

・広報活動について

いきいきねりんぴっくにおいてビラ配布をお願いしたい。公開講座のビラに記載する担当者はフルネームで記載する。

4. ねりんピックへのイベント保険について：社会局委託事業部 (代理 小林部長)

イベント保険の見積書を作成して頂き、対象者数は 270 名 (過去最大来場者数) 程度で保険料 7570 円であった。ねりんピックは加入すべきか判断して頂きたい。→今年度は加入することにする。来年に向けて県などの対応や士会で入っている保険の内容等を確認して検討をしていく。また、ブースが OT、ST 士会とつながっているので、次回の 3 士会協議会で提案をする。

・イベント事業時の事故等発生への対応について
行政のイベント時の事故対応状況を山梨市に確認したところ、マニュアルは作成していないがイベント保険へ加入し、看護師の配置を行い体調不良等の対応 (救急車の要請等) は委ねているとのこと。

5. 健康科学大学卒後教育の研修について (高村副会長)

12 月 10 日 (日) に内山靖先生をお招きして健康科学大学卒後教育が行われる。県士会として同事業に共催の協力を頂きたい。また、当日夜は内山先生と食事会を開催する予定なので、理事の先生方にも参加をお願いしたい。

→共催について了承。食事会にも参加をしていく。

II. 報告事項 (全 23 題)

1. 各種委員会報告

・地域支援事業推進委員会 (小林会長)

9 月 11 日に県の委託を受け PTOTST 指導者研修会を実施した。

・訪問理学療法委員会 (有泉局長 小林会長)

訪問実務者研修会は来月 14 日、15 日で実施。

第 5 回 甲信越在宅医療推進フォーラムについて

9 月 17 日に小林先生、笠井先生が参加した。

今後、在宅医療関係やフォーラム関係の事業委託があるだろう。委託事業部にするか。地域 PT 部にするか整理する必要がある。

・災害対策委員会 (小林会長 有泉局長)

第 9 回 JIMETEF 災害医療研修ベーシックコースに 9 月 9 日～10 日、大野先生と伊藤先生が参加した。

・特別支援教育委員会 (有泉局長)

ナイトセミナー、合同セミナーの開催について

ナイトセミナーは 10 月 27 日 (金) 19 時～大木記念ホールで講師は中島彩先生で開催する予定。

合同セミナーは 11 月 23 日を予定していたが、甲府支援学校他いくつかの支援学校の授業参観日となっているため、他の日で検討している。

・やまなしリハ-ケア委員会 (小林会長)

11 月 1 日に第 2 回研修を実施予定。ケアマネとの連

携をテーマに症例検討とシンポジウム開催。

介護保険をもっている方が入院された場合、入院したときに介護保険をもっていない場合、患者の希望で帰る間にケアプランを立ててほしいと依頼された場合等についての症例検討をしていく予定。

・選挙管理委員会（有泉局長）

9月16日に選挙管理委員会があり三浦PTが参加した。

・表彰委員会（有泉局長）

第46回医療功労者推薦について今回は推薦なし。3役で候補者名簿作成を行っていく。

2. 社会局スポーツPT部（代理 有泉局長）

・スポーツPT勉強会を10月23日、日本福祉大学小林寛和先生を講師に開催予定。

・スポーツPT部への依頼募集について

現在HPのスポーツPT部に掲載をしていく準備中。

・「第5回甲信越在宅医療推進フォーラム「展示ブース」へ出展した

3. 生涯学習局新人教育研修部（代理 有泉局長）

第2回新人教育プログラム研修会について 今後の予定等詳細は別紙参照。

4. 第2回学術研修会について：学術局学術研修部（名取局長）

第2回学術研修会を11月25日に開催予定。詳細は別紙参照。

5. 第2回山梨県リハビリテーション専門職合同学術大会（第21回山梨県理学療法士会学術集会）進捗状況について：学術局学術集会部（名取局長）

・大会のレセプションの参加申し込みの受付を開始した。多くの先生方、特に理事の先生方には出席をお願いしたい。

・市民公開講座「認知症と運転」の広報活動としてポスターの作成と3士会合同で認知症のパンフレットの作成をすることとなった。認知症と運動療法に精通している健康科学大OT学科の先生に協力を頂きパンフレットの作成を進めていくこととする。

6. 都道府県PT士会における住民主体型の総合事業獲得・運営習得研修会の開催について（小林会長 有泉局長）

シルリハ体操の推進については、山梨では県と連携をとっていきいき100歳体操を実施しているので協会独自のシルリハ体操を普及していくことは難しいことを会長が協会に伝えている。

研修会には県士会から三科先生と原田先生に参加してもらうことを考えている。

7. 事務管理局（有泉局長）

①後援承諾：第6回日本静脈経腸栄養学会関東甲信越支部学術集会（H30.10.28開催）

：（一社）介護支援専門員協会 第7回地域支部

連携研究大会（H29.11.29開催）

②全国事務局長会議：9月3日（日）東京田町、ダイハツ関係者と名刺交換

・半田会長より質の向上、PTの職域拡大、国際活動強化、組織力の強化についての説明があった。認定、専門PTについては点数の差別化を図りたい。予防への取り組みをリハ医学会だけでなく各医学界と連携し様々なデータを取り裏付けのある団体としていきたい。

・来年2月に1泊2日の理事育成研修事業を企画している。

・東京士会からのお願いとしてエスカレーターの右空きやめる運動を展開していきたいので、他県士会にも賛同を頂きたいとの話があった。右側の手すりの支えがなければ乗ることができない人もいるため。

・次回の参院選に山口氏は退くことを表明しているので連盟が人選をしていく。

・山梨のダイハツは富士北麓地域のダイハツ営業所でイベントを行いたいとのこと。詳細については後日連絡があるとのこと。

③HPへの投稿、HP研修会カレンダーの活用について

・士会HPの「山梨県理学療法士会からのお知らせ」「当士会主催の研修会情報」及び「各局や部ページへの投稿」にファイルを添付する場合の注意事項

ファイルがWord、Excelのままでは当士会のHP機能の関係上表示までに1~2分かかるので、ファイルは必ずPDFファイルに変換してから張り付けて頂きたい。

・士会HPの研修会カレンダー（日程調整用のYahooカレンダーとは異なる）の活用をお願いしたい。

・ヤフーカレンダーには、県内でPT、OT、ST向けの大きな研修会（リハ協主催や民間病院協会主催等）の情報が分かった時点で「他研修会情報」として入力をお願いしたい。

④中間監査：10月24日（火）19:00～事務所にて行います。今年の総会資料を送ったので赤字で修正のうえ10月13日（金）までに提出して下さい。

⑤会費納入期限変更の広報資料（メールにて添付、送信済み）、通知文への1文加筆のお願い
研修会等の通知文には『お知らせ：来年度の会費から納入期限が早まります。詳しくは協会または士会HPをご覧ください。』を記載してもらう。

⑥「高校生の1日リハ体験」協力依頼：健康長寿推進課より11月13日（月）で実施の依頼がきている。

⑦ベルクラシックから交流会の日程設定について早めに予約をしてほしいとのお願いをされた。

例年6月の第2週目の(金)に実施しているので、
来年6月8日で仮押さえをしていく。

- ⑧会費未納者について：今日現在の未納者 36 人+1
人（新入会の申請をしたが3か月経過しても会費
未納）

III. 次回の中間監査、理事会日程について

日時 平成29年10月24日(火) 19:00～

場所 県士会事務所

連絡 10月20日(金)までに審議事項および資
料を事務管理局(有泉理事)へ提出する。
議題がない場合でも事務管理局へ連絡する。

IV. 会長より：関ブロ、士会長会議の報告

- ・関ブロの参加者は1600人程であった。来年は栃木で9月29日、30日に開催される。
来年2月に埼玉で士会長会議が開催される
- ・士会長会議の後、女性理学療法士の会があり高村先生に出席して頂いた。関ブロの中の委員会として昇格した。組織の編制について協力を頂きたい。
- ・イベント時の事故の対応について
顧問弁護士について東京都は年間の契約料が百何十数万円で、何か依頼する場合は別途料金が発生する。協会の顧問弁護士に対応してもらいたいが、士会に協力できるかどうかは不明であった。
- ・関ブロのあり方について検討がされている。
経年的に1つの業者に依頼することや、会場の利便性を考えた場所、費用、人の負担を軽減した学会について運営委員が検討している。
- ・関ブロの中の委員会としてスポーツが位置づけられた。